

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	福岡空港事務所新庁舎・管制塔	階数	地上13F
建設地	福岡県福岡市博多区大字雀居225-227・228(一部) 224,223-1, 202-1,203-1,202-13,200-1(一部) 202-20,201-1,202-24	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	494 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2022年7月28日
敷地面積	10,961 m <sup>2</sup>	作成者	松本、川口、重永
建築面積	3,090 m <sup>2</sup>	確認日	2022年7月28日
延床面積	21,249 m <sup>2</sup>	確認者	松本、川口、重永



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 79%  
③上記+②以外の 79%  
④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
1.福岡空港の安全をつかさどる重要な施設として、機能性・安全性・継続性に優れた管制塔・庁舎を実現 2.風揺れを抑え快適な管制業務環境を提供する福岡のまちに調和する美しい管制塔の実現 3.狭隘敷地での施工方法や建設工期に配慮した最適な設計		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・一人当たりの換気量を30m <sup>3</sup> /H確保し、外気取入れ口と排気的面を変えて計画	・耐震クラスS 重要機器の設定 ・災害時の稼働のため、中水や緊急排水槽の設置	植栽の計画
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・BEI=0.75の省エネ計画	・節水計画書に基づいた節水器具の採用	・燃焼機器の利用なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される